

# 顧客用 (秘)

## 銅スクラップマンスリーレポート

2011年 2月版

2011年 2月1日作成

- (1)はじめに (前月の概況について)
- (2)経済指標 (自動車生産台数 新設住宅着工数 他)
- (3)貿易統計 (輸出量推移 輸入量推移 他)
- (4)マーケットコメント (今月の見通し)

### 〈問い合わせ先〉

橋本アルミ (株)

大阪市浪速区桜川1-1-19

E-MAIL: [hasikun@yahoo.co.jp](mailto:hasikun@yahoo.co.jp)

HP <http://www.hashimotoalumi.co.jp/>

BLOG <http://ameblo.jp/metalingreport/>

本資料は、橋本アルミ及び橋本金属の共同レポートとなります。すべての著作権は橋本アルミ (株) 及び橋本金属 に属し、転用及び編集による第三者への送付を固く禁じます。

## 1月の銅スクラップマンスリーレポート及び2月の見通し

橋本金属×アルミ 橋本健一郎

### ■概況

「前半、年明けから三日間連続でNYダウが上昇したこと。さらに全米企業雇用レポートの雇用結果が予想をはるかに上回る（3倍）結果だったことを好感！中国人民銀行預金準備率が0.5%利上げするも 9635ドル（セツル）と好調な前半締めとなった。後半2010年の中国GDPが10.3%と高成長だったことから金融引き締め懸念が台頭。さらに予想外のインドの利上げが重なり9300ドル台まで大幅下落する場面はあるも中国人民銀行が「今の政策でのインフレ抑え込みは可能」とのコメントによる引き締め懸念の後退や米新設住宅着工数が+17.5%と大幅上昇したこと。さらにユーロ圏の消費者物価指数の上昇、12月の米国個人消費の予想を上回る上昇を好感。2月1日現在、9720ドル セツル 建値は85万円のスタートとなった。

### ■前月の経済指標

#### ◆自動車生産台数

日本自動車工業会によると自動車生産台数は前月比-6.7%の74万7947台であった。

	10月	11月	12月
生産台数	75万1620台	80万2009台	74万7947台
前月比	-18.7%	+6.7%	-6.7%
前年同期	-1.1%	+4.8%	-8.4%

#### ◆自動車販売台数

日本自動車販売協会連合会によると自動車販売台数（軽除く）は+4.2%の18万7154台。

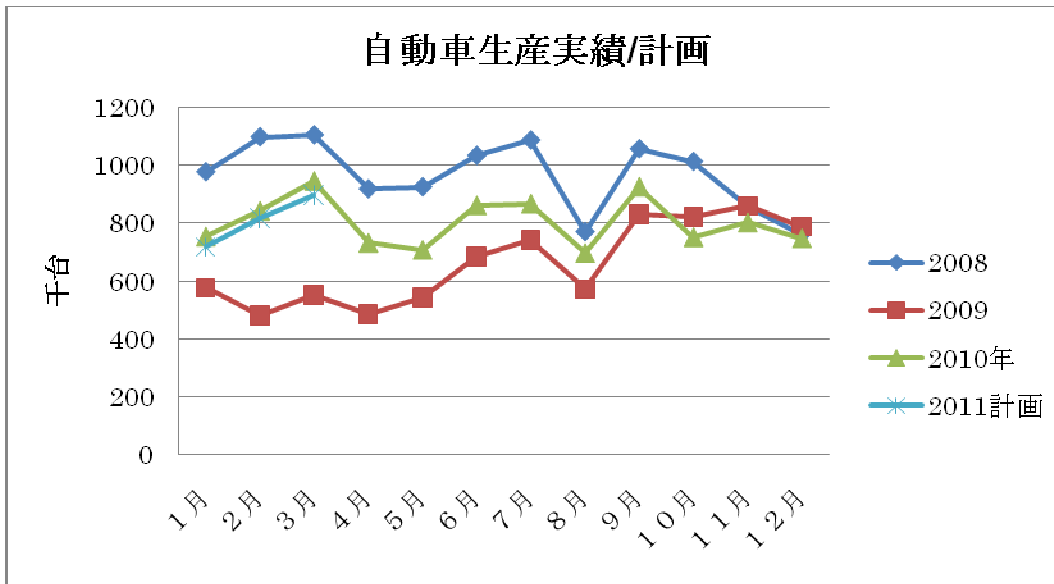
	11月	12月	1月
販売台数	20万3246台	17万9606台	18万7154台
前月比	+5.2%	-11.6%	+4.2%
前年同期	+19.1%	-14.6%	+5.1%

#### ◆計画台数

1月発表の3カ月自動車生産計画は243万5千台（前年比-4.2%）であった。

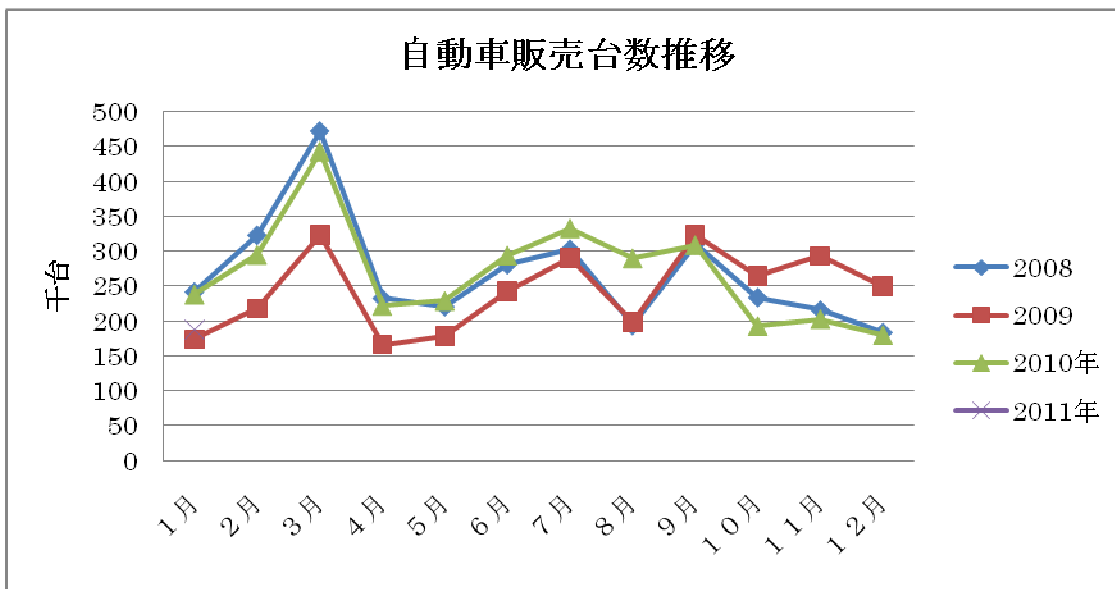
	1月	2月	3月
計画台数	71万8400台	81万8300台	89万8100台
前月比	-6.2%	+13.9%	+9.8%

自動車生産台数推移



出典 日本自動車工業会

自動車販売台数推移



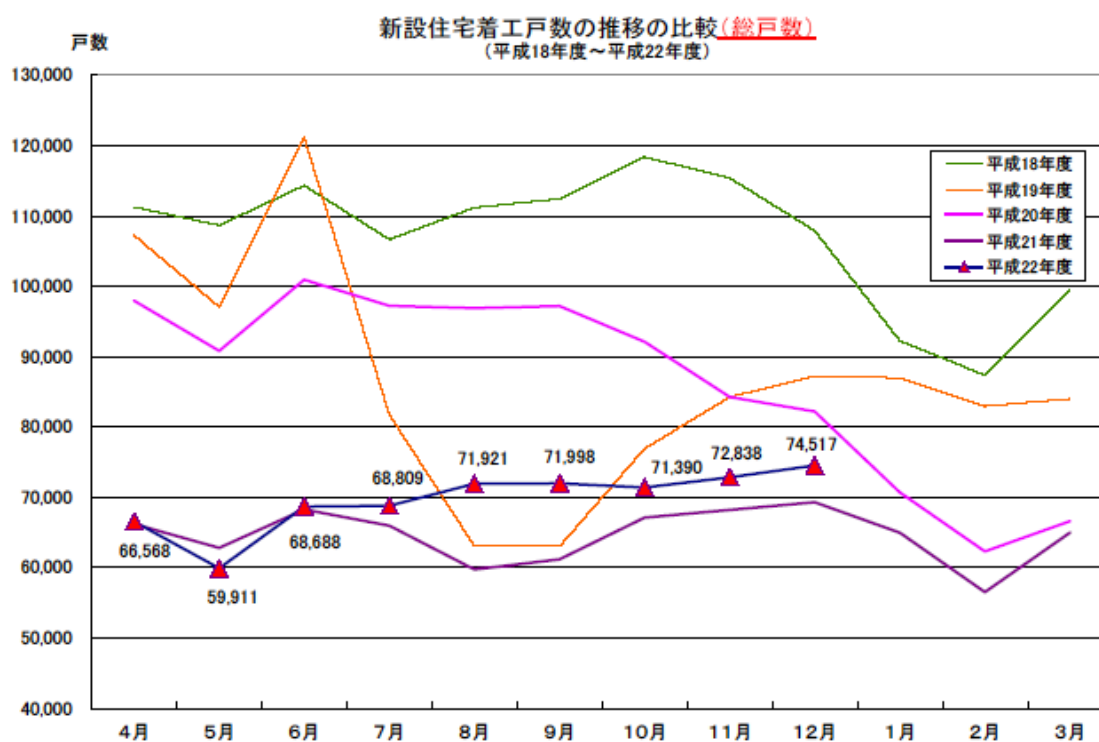
出典 日本自動車販売協会連合会

### ◆新設住宅着工戸数

国土交通省によると新設住宅着工戸数は前月比+2.3%の7万4517戸であった。

	10月	11月	12月
日本新設住宅着工数	7万1390戸	7万2838戸	7万4517戸
前月比	-0.8%	+2%	+2.3%
前年同期	+9.7%	-4.5%	+9.3%

### 新設住宅着工件数推移



出典 国土交通省 統計

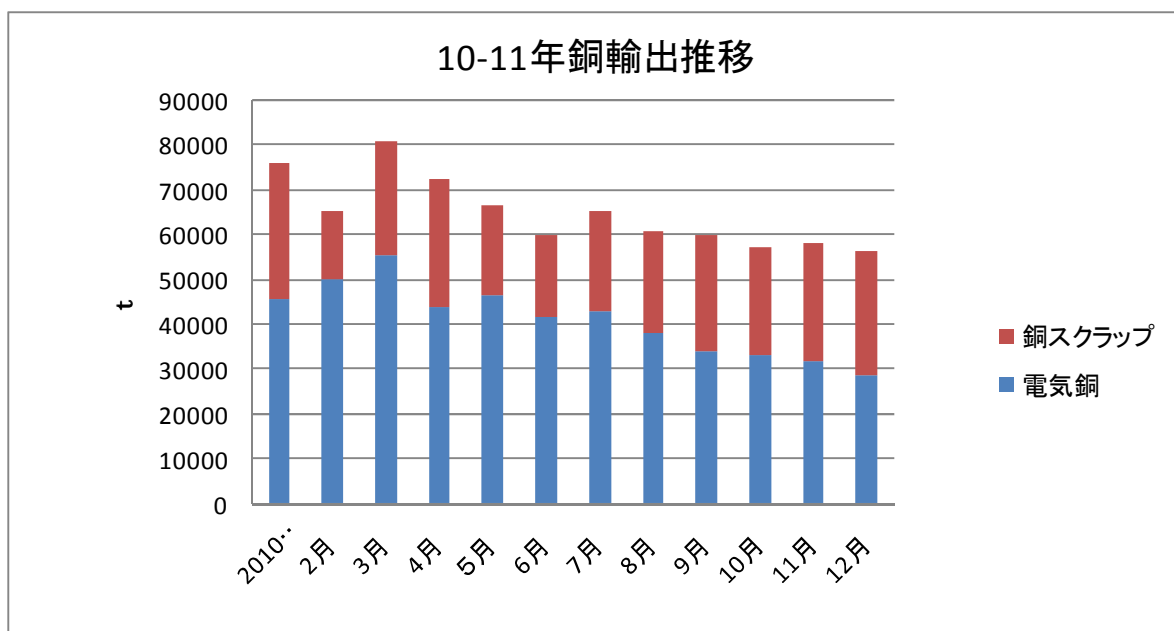
### ◆貿易関連指標

#### 輸出

財務省貿易統計によると輸出は前月比で電気銅が-9%の2万8761t、スクラップが+3.3%の2万7362t。

輸出	10月	11月	12月
電気銅	3万3294t	3万1612t	2万8761t
前月比	-1.65%	-5.1%	-9%
スクラップ	2万3677t	2万6494t	2万7362t
前月比	-9%	+11.9%	+3.3%

## 輸出推移

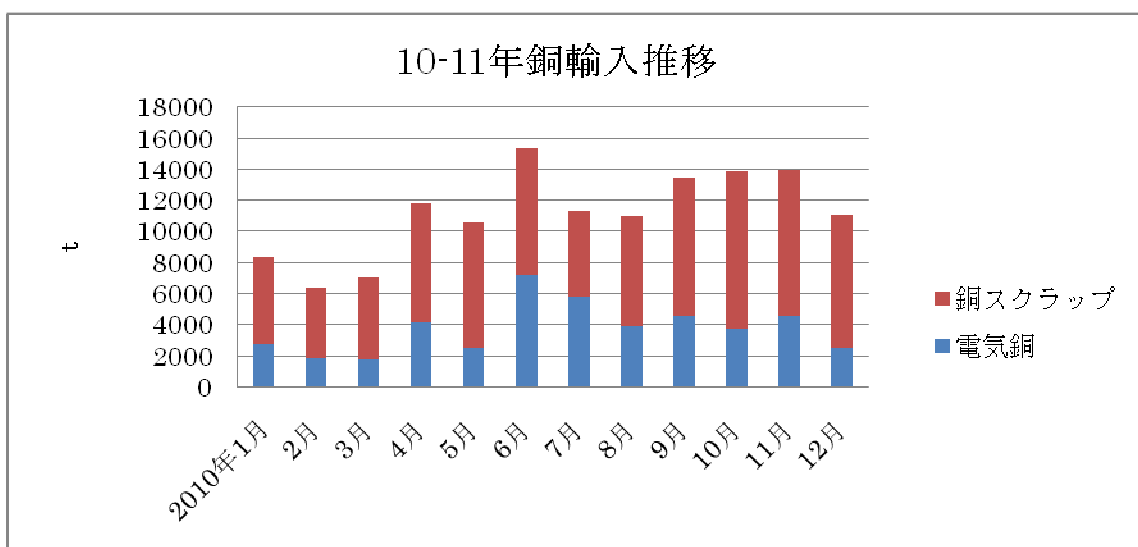


## 輸入

輸入は 電気銅が-44.8%の 2537 t。スクラップが-9%の 8509 t。

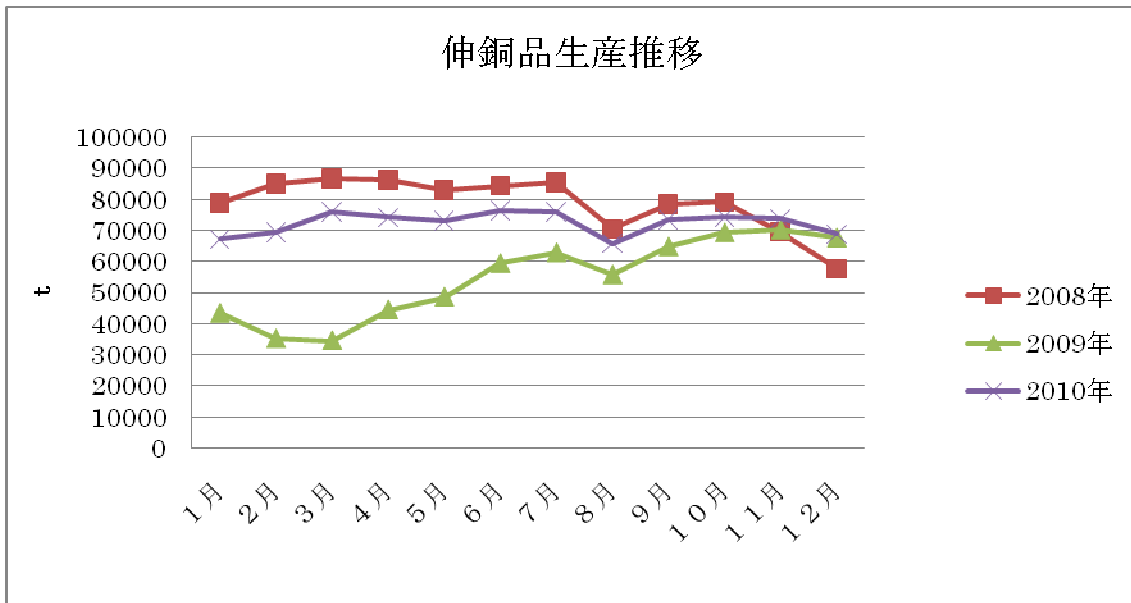
輸入	10月	11月	12月
電気銅	3759 t	4600 t	2537 t
前月比	-18.1%	+22.4%	-44.8%
スクラップ	10107 t	9354 t	8509 t
前月比	+14.3%	-7.5%	-9%

## 輸入推移



■前月の国内指標

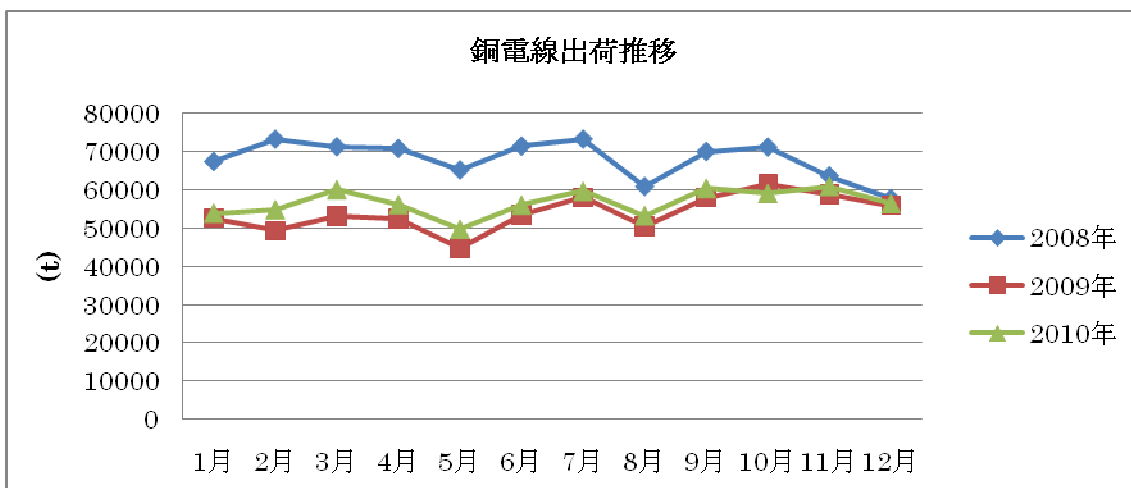
日本伸銅協会発表の伸銅品生産推移（速報）によれば前月比-6.6%の6万8820t（前年同期-3.7%）



出典 日本伸銅協会

日本電線工業会発表の出荷速報（推定）

前月比-7.4%の5万6500tであった。（前年同期-4.9%）



出典 日本電線工業会

## ■ 見通し

伸銅品生産は前月比-6.6%、前年同期の-3.7%から下落。

自動車生産は前月比-6.7%の74万台、前年同期の-8.4%からは減少幅が縮小。

1月の国内自動車販売は、18万7154台（前月比+4.2%）と統計以来の最低レベルを推移しているものの昨年同期の伸び率（+5.1%）とほぼ変わらず補助金切れによる急減予測は回避した形。

銅電線出荷量は前月比-7.4%と前年同期比-4.9%から悪化

新設住宅着工数は前月比+2.3%の7万4千戸台と上昇。前年同期の+9.3%からは依然伸び悩み

輸出入に関してはLMEが9000ドルを超える上昇トレンドの中、中国バイヤーの高値警戒感が台頭し購入を抑制、そして輸出分が国内へ回帰したため輸出減・輸入減となった。

銅原料需要に関してメーカーは前月に続き1月中も建値82-84万、LME9500ドルと高値圏推移による売り込みが殺到、高値警戒感から当用買いに徹し、在庫は潤沢。

米中経済の好調や国内2底懸念回避をうけて世界需要増加を予測するも現在、中国においては旧正月により商いストップ。欧米日については新年度の計画待ちから動けず、足元在庫の潤沢感や高値警戒感からメーカーは買い止めが続く。

銅価格は銅建値ベースの銅・合金スクラップはあいかわらずの鉱石不足による供給懸念や米国の金融緩和、旧正月明けによる中国買い気の復活を見越して投機資金が入りやすい状況にあり上昇が予測されるものの3月の全人代が第12次五カ年計画の初年度に当たるため景気対策や利上げを見極めたいとの思惑からLMEに関しては下値9300ドル上値9950ドル。銅・銅合金スクラップに関しては銅建値で82-87万程度と予測している。

## 著者紹介



橋本健一郎 橋本アルミ（株） 専務取締役

1969年12月25日生まれ

1990年 橋本アルミ 入社

2004年 橋本金属 出向

非鉄金属の中国貿易が今年で19年目、日本の非鉄業界での中国貿易では先駆的存在。  
主に提携先がある中国 広州へ非鉄金属の輸出を行っている。

現在は銅を含めた非鉄金属資源のグローバルリサイクルシステムの構築を行う傍ら、  
環境活動にも力を入れており サンゴ再生プロジェクトや富士山清掃にも参加している。

1995年 米国 ルイジアナ州ニューオリンズ市 名誉市民賞受賞

2010年 第一回大阪市リサイクル事業者コンテスト おおさか3Rリーダー事業者賞受賞

現在 超人気ブログほぼ夕刊メタルなレポートのブログ主として執筆中。

また本年より「ほぼ朝刊メタルなメルマガ」を創刊した。